



# 前進

第5号

6月22日発行

文責：濱田

育てたい力：共感力・探究力・協働力

## ◎研究授業を実施しました。

本校は、熊本県教育委員会指定「食育・学校給食」研究推進校です。11月30日（火）に研究発表会を開催する予定です。

6月16日（水）に県教育委員会等から3名の講師に来校いただき、5年1組で研究授業を実施しました。

授業の主な内容は次のとおりです。

- ①「食」を題材にした俳句を作る。
- ②俳句を整えるにはどうしたらよいか話し合う。
- ③自分が作った俳句を整える。

子どもたちは前の時間までに「食」に関する題材を集めており意欲は高かったものの、実際に俳句を作ったり整えたりすることを難しく感じていたようでした。食材から季節感を感じにくい現代の状況も関係あるのかもしれませんが、それでも、先生や友達の話をしっかり聞き、一つ一つの活動に精一杯取り組んでいた5年生の姿に成長を感じました。

「子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身に付けていくためには、何よりも『食』が重要である。」これは食育基本法の前文にある一文です。本校は、この理念を基盤に研究を進めています。子どもたちの生きる力を育成するために、食に関する理解を深め、食に対する感謝の気持ちや子どもの発達段階に応じた食習慣の形成をご家庭や地域とともに培っていきたいと考えています。

一方、朝から子どもたちとの会話の中で「朝ごはんを食べてません。」「食パンを1枚だけ食べてきました。」といった声を聞くことがあります。朝から表情がさえないかたり、疲れているように見えたりする子どもは朝食を適切に食べていないことが多いようです。朝食は1日の生活の大切なエネルギー源です。朝食の確実な摂取とカロリーや栄養バランスの配慮は今後ともよろしくお願いします。



◎いよいよ水泳シーズンスタートです。

昨年7月の豪雨で本校のプールも大きな被害を受けました。流れ込んだ土砂の重みで、プールの底に大きな亀裂が入り改修を余儀なくされていました。

その改修工事が6月9日（水）に終了し、17日（木）から各学年部でプール開きを実施しました。職員が分担してプールサイドの掃除も行い、美しい環境の中で水泳の指導ができています。1年ぶりのプールに子どもたちは大喜びです。太陽の陽ざしを浴びながら、笑顔で水遊びや水泳に取り組む子どもたちの様子を見ると、徐々にではありますが本校の復旧・復興が進んでいることを実感できます。

職員は安心・安全な指導体制で、万全を期して授業を行うよう共通理解をしています。ご家庭でも元気アップカードを活用いただき、お子様の体調管理をよろしくお願いいたします。



【校長室から】学校で生活していると、様々な感動に出会います。3年生の学級活動で、「雨の日の過ごし方」について話し合いをしていました。一人の子どもが「たくさんの人でできるから、カルタをして遊ぶと良いと思います。」と発表したところ、別の子どもが「対面になるから難しいと思います。」と発表しました。（新型コロナウイルス感染症対策を考えての発表です。）最初に発表した子どもは涙ぐんでしまいました。すると、それを見かけた司会の子どもが「〇〇ちゃん、泣かなくていいよ。」とすかさず優しい声を掛けました。担任の先生もすぐさま「〇〇さんは、カルタが悪いと思って発表したのではないよね。カルタをすると対面になることが心配で、もっと良い方法がないかを考えて発表したんだと思います。それでは、みんなで対面にならなくてもカルタを楽しめる方法を話しあってみましょう。」と、折合いをつける方法を話し合わせました。勇気をもって発表した2人の子ども、優しい言葉をかけた司会の子ども、すべての子どもを温かい気持ちにさせてくれた担任の先生の姿に嬉しさを感じたひと時でした。